

2021 年度事業報告

1. 趣旨（目的）

当法人は、人間と技術の調和を基調とした科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。現在は科学技術の中でも特に人工知能（以下、AI）を多用した移動ロボットや制御に関する技術は、自動運転や、産業用ロボットのみならず、コミュニケーションロボット、サービスロボット等への展開が期待されており、これらを開発するエンジニアの育成も重要視されている。当法人の目的を達成するため、AI、メカトロニクス（注1）、及びロボティクス（注2）に関する分野を中心として、普及活動及び助成事業、広報事業、並びに情報交流及び国際交流を行う。

注1：メカトロニクス・・・機械工学（メカニクス、Mechanics）と電子工学（エレクトロニクス、Electronics）を合わせた和製英語で、機械装置に電子工学的知見を融合させることによって、新たな価値を求めようとする学問・技術分野。

注2：ロボティクス・・・狭義には、ロボット工学と呼ばれ、センサ／知能処理／効果器を有するシステムで、実世界で動作、相互作用するシステム。広義には、ロボット学と呼ばれ、実世界情報処理を中核とし、社会、人間との相互作用を介して、サービスを提供するシステム

2. 事業

2-1 科学技術に関する普及、調査研究及びこれらに対する助成に関する事業

2-1-1 メカトロニクス技術・ロボット技術の普及活動と助成事業

2-1-1-1 マイクロマウス大会（公益事業）の開催

以下の大会を十分な感染防止対策をした上で開催した。

第36回全日本学生マイクロマウス大会の開催

【事業内容・実施時期】

大会名称 第36回全日本学生マイクロマウス大会

開催日程 2021年12月18日（日）

開催会場 厚木商工会議所

主催 公益財団法人ニューテクノロジー振興財団

参加台数 88台（MM：31人、CM：29人、RT：28人）※昨年実績19台

運営 第36回全日本学生マイクロマウス実行委員会

運営協力 マイクロマウス・サポーターズ、ほか関連団体

後援 東京工芸大学、厚木商工会議所あつぎものづくりブランドプロジェクト ATSUMO、一般社団法人日本ロボット学会

※昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の折、オンライン大会であったため、学校から参加制限等もあり、参加者の変化があった。今期はリアル開催のため参加人数は増えた。

第42回全日本マイクロマウス大会（マイクロマウス2021）の開催（予定）

【事業内容・実施時期】

大会名称 第42回全日本マイクロマウス大会（マイクロマウス2021）

開催日程 2022年3月12日（土）

開催会場 国際ロボット展2022（東京ビッグサイト）

主催 公益財団法人ニューテクノロジー振興財団

参加台数 172台（MMF：20人、MMSF：32人、CM：71人、RT：49人）※昨年実績73台

登録参加国 日本

運営 マイクロマウス2021実行委員会 実行委員長：鈴木秀和（東京工芸大学）

運営協力 マイクロマウス・サポーターズ、東京工芸大学鈴木研究室

後援 東京工芸大学、経済産業省、文部科学省、公益社団法人計測自動制御学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本ロボット学会、国際ロボット展（主催：日刊工業新聞社）、松山工業株式会社（国際ロボット展イベントエリア運営）

2-1-1-2 マイクロマウス地区大会の助成

今年度は、地区大会が新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、下記の大会のみとなった。

2021年9月 北信越大会（オンライン開催） <https://sites.google.com/site/mouse8hokushin/>

2021年11月14日 九州地区大会 熊本高等専門学校（リアル開催、開催規模縮小のため助成金辞退）

2021年11月28日 関西地区大会 大阪電気通信大学（リアル開催）

2-1-1-3 つくばチャレンジへの協力

【開催概要】（ホームページを確認）

主催：つくばチャレンジ実行委員会、つくば市

共催：科学技術振興機構、筑波大学、日本ロボット学会、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門、計測自動制御学会システムインテグレーション部門

協力：ニューテクノロジー振興財団、茨城県

事務局：つくば市科学技術振興部 科学技術・特区推進課

開催日程：2021年5月から11月（記録会11月21日（日））

開催場所：つくば市役所付近のコース約2,000m

2-1-2 その他の普及活動

WEB、メーリングリストを通じて行った。

2-1-3 情報交流・国際交流に関する事業

「International Conference on Intelligent Robots and Systems2021」（知能ロボットとシステムに関する国際会議2021：略称 IROS2021）への共催

開催日程：2021年9月27日～10月1日 開催地：プラハ（チェコ）＋オンライン 参加者：油田

3. 総務

3-1 会議

3-1-1 理事会の開催

2021年5月27日 第1回定例理事会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

2022年2月25日 第2回定例理事会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

3-1-2 評議員会等の開催

2021年6月15日 第1回定時評議員会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

2021年11月4日 評議員懇談会（オンライン開催）

2022年3月26日 第2回定時評議員会 COVID-19感染拡大防止のためオンライン審議開催

3-2 寄附

今年度は計43万円、計5名（個人）の方に寄附金を寄せていただきました。

特に使途指定ではなかったため、申込書にある通り、半分を法人事業へ半分を公益事業へ配分させていただきました。

3-3 事業予算、その他について

今年度はご寄附を43万円いただいた。特に新しい事業予算等は策定していない。また、理事会で承認した令和4年度予算と事業計画について内閣府に報告した。内閣府より立ち入り検査が2021年4月にあったが、常備書類の更新の指示等のみで特段の指導内容はなかった。

以上